




1 評価方法

- ・ 野球場(メイン球場)を除く公園について項目ごとに評価する。

2 評価

公園整備プラン	【プラン1】ボールパークを核とするスポーツの拠点公園	【プラン2】木々と水辺に囲まれた自然・スポーツ公園	【プラン3】みんなが楽しめる健康・スポーツ公園
公園全体イメージ			
コンセプト	野球をする方々の拠点として、野球の魅力の発信、裾野拡大、技術の向上を図るとともに、幅広い県民のスポーツ活動の拠点となる公園	遠州灘海岸に隣接する地域特性を活かし、豊かな水辺環境の中で野球を中心としたスポーツやレクリエーションが楽しめる公園	豊かな緑地空間の中、野球を中心としたスポーツやレクリエーションを通じて、幅広い年齢層の県民が健康づくりに取り組むことができる公園
特徴	幅広い野球利用者のニーズに対応できる充実した野球施設（メイン球場1面、サブ球場3面、ソフトボール場1面）を配置	気軽にカヌー等の水上スポーツを体験できる「池」や大人から子どもまで水に親しむことができる「水遊び場」及びビーチスポーツが行える砂地の「スポーツ広場」を配置	グラウンドゴルフや家族みんながスポーツを楽しめる多目的広場を広く確保し、あらゆる年代の方が気軽に健康づくりに取り組むことができる「健康増進拠点」を配置
導入施設	【全プラン同規模の施設】 メイン球場（2.2万人、1.3万人）、第1サブ球場（スタンド無し）1面、屋内運動場、ブルペン、園路、駐車場（常設1,500台）、スポーツ広場、木漏れ日の森、休憩施設、管理棟、スポーツ活動拠点、売店		
	共通	【プランによって規模の異なる施設】 多目的広場等	特有
概算事業費	150億円	150億円	140億円
年間維持管理費	2.0億円	2.0億円	1.9億円
年間経済波及効果	11.8億円	11.0億円	11.3億円
年間公園来場者数	37.0万人	36.7万人	36.7万人
費用便益比(B/C)	6.3	6.5	6.7
利用の多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幅広い野球関係者のニーズに対応できる充実した野球施設を配置している。 ・ 野球以外のニーズに応えることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 池では気軽にカヌー等の水上スポーツを体験できる。 ・ 利用形態が限られてしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多目的広場が広いのでイベントやスポーツ、防災活動など様々な使い方が可能である。 ・ 官民連携を導入する場合、民間からの事業参画が得られる可能性が高い。
総合評価	概算事業費・年間維持管理費が最小で、費用便益比が最大であり、多目的かつ自由に利用できる範囲が広いことからプラン3を選定した。		

■ 評価結果

【プラン3】みんなが楽しめる健康・スポーツ公園